



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

防災ワンポイント 第48回 気象警報について

●気象災害から命を守るために～気象警報が生まれ変わります！～

平成26年に広島市で発生した土砂災害をはじめ、平成28年には北海道内においても大規模な土砂災害、洪水害、浸水害が発生するなど、日本は毎年のように大雨による災害に見舞われています。

今回、気象庁による更なる防災・減災に向けた取組みの中で、気象警報などの防災情報がより分かりやすく確認できるように改善されたのでお知らせします。

1. 『警報級の可能性』（平成29年5月17日運用開始）

図1 5日先までの警報級の可能性を色分けした図表

平成29年8月8日17時00分 釧路地方気象台発表

根室地方の警報級の可能性

根室地方では、9日までの期間内に大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い

根室地方	警報級の可能性					
	8日 明け方 18-6	9日 朝～夜遅く 6-24	10日	11日	12日	13日
大雨	[高]	[高]	-	-	-	[中]
大雪	-	-	-	-	-	-
暴風(暴風雪)	[高]	[高]	-	-	-	-
波浪	[高]	[高]	-	-	-	-

【高】：警報を発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が【高】とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を本ページ上段の気象警報・注意報で確認してください。

【中】：【高】ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となつてくることを表しています。明日までの警報級の可能性が【中】とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

5日先までの警報発表の可能性が、[高]・[中]の2段階、かつ色分けした図表で発表されるようになったため、今後の予想が一目で分かるようになりました(左図1)。

例えば台風の接近時など、現時点ではさほど荒れていなくても、将来的に警報を発表するような悪天候が予測される場合に活用できます。



2. 『危険度を色分けした時系列』（平成29年5月17日運用開始）

これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報が、危険度を時間ごとに色分けした図表で表示されるようになりました。

例えば、下図2のように夕方のうちに注意報が発表され、夜には警報が発表されるような大雨や暴風となって、夜間から早朝に特別警報を発表する可能性があるような場合について、いつごろに危険度が高まり、いつまで危険な状態が続くのか、などの情報がすぐに分かります。

図2 危険度が高まる時間帯を時系列に色分けした図表

中標津町			今後の推移（■特別警報級 ■警報級 ■注意報級）										備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別			9日			10日							
			15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18		
大雨	1時間最大雨量 (ミ)		40	50	70	110	110	70	50	30	30		
	(浸水害)											以後も注意報級 浸水害警戒	
	(土砂災害)											以後も警報級 土砂災害警戒	
洪水	(洪水害)												
暴風	風向風速 (矢印・ メートル)	陸上	12	15	20	25	25	20	18	15	12	以後も注意報級	

【各種別についての凡例】

■

：特別警報

■

：警報

■

：注意報

■

：今後特別警報に切り替える可能性が高い警報

■

：今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報

■

：今後警報に切り替える可能性が高い注意報

【各種別についての凡例】

- ：特別警報
- ：警報
- ：注意報
- ：今後特別警報に切り替える可能性が高い警報
- ：今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報
- ：今後警報に切り替える可能性が高い注意報

これらの新しい情報は、気象庁ホームページ：気象警報・注意報のwebサイトで確認できますので、ぜひご活用ください。

また、この他にも命を守るための「危険度分布」予測の提供(平成29年7月上旬提供予定)などが計画されています。詳しくは気象庁の発表資料をご確認ください。

○気象庁ホームページ：気象警報・注意報(中標津町)

http://www.jma.go.jp/jp/warn/f_0169200.html

○気象庁発表資料「大雨の危険度を時系列で視覚的に分かりやすく表示します」

http://www.jma.go.jp/jma/press/1605/20a/johokaizen_besshi.pdf



問い合わせ・申し込みは、総務課 防災係まで。